

**PHILIPS**

Healthcare

超音波診断装置

甲状腺領域における  
eL18-4トランスジューサの  
使用経験



野口病院では年間約20,000件の甲状腺検査が実施されており、検査室ではiU22とEPIQを使用している。当特集では、野口病院の檜垣先生、中口先生、谷先生、衛藤先生にEPIQに搭載された新しいリニアトランスジューサであるeL18-4の使用経験を伺った。



野口病院の皆様とEPIQ

**—普段L12-5リニアトランスジューサをお使い頂いていますが、それに比較してこの度新しくリリースされたeL18-4のBモード画像はどのような印象でしょうか。**

**谷先生(以下敬称略)：**L12-5の画質にも十分満足していましたが、eL18-4ではさらに深部から浅部まで均一な画像を得ることができ、驚きました。今回の試用では、最初のうちはL12-5での検査の後にeL18-4を比較のために使用していましたが、eL18-4のほうが深部など今まで見えにくかった部分がクリアに見えるため、最終的にはeL18-4一本で検査を行いました。

**衛藤：**境界部の性状は腫瘍の鑑別に重要な所見ですが、乳頭癌の不整な境界部性状が以前よりも鮮明に描出できています。また大きな濾胞性腫瘍でも深部被膜が明瞭に描出できているので被膜浸潤部の有無を確認できる点がとてもよいと思います。(図1)

**中口：**eL18-4を使用するようになって、腫瘍はもちろん特にリンパ節の性状が、L12-5に比較してより詳細に表現されており、転移性リンパ節における正診率が上がった印象です。

**—eL18-4に新しく搭載されたMicroFlow Imagingについて**

**衛藤：**もともとL12-5のパワードブラでも感度良く評価できていましたが、MicroFlow Imagingは感度が高いうえに滲みが少ないため、詳細な血流情報が得られました。拍動によるアーチファクトが少ないので、血流速度を測る場合にターゲットとして狙いやすくなると思います。

**—MicroFlow Imagingは甲状腺のどのような症例に有用だと思われますか。**

**谷：**MicroFlow Imagingによって感度良く血流を描出できれば、エコーレベルが極めて低い腫瘍において充実性腫瘍と嚢胞の鑑別に有用と思われる。

**檜垣：**副甲状腺腫瘍とリンパ節の鑑別にも役立つそうです。両者の鑑別には流入する血管や内部の血流を評価することが重要です。MicroFlow Imagingでは従来のカラードブラ、パワードブラよりアーチファクトも少なく、腫瘍内部の血流をクリアに描出できていたので診断に自信を持つことができました(図2)。

**—eL18-4ではTrapezoid機能が向上しました。いかがでしたでしょうか。**

**谷：**視野の広がった部分の描出能が上がり、パワードブラ・MicroFlow Imaging使用時に視野範囲全体の評価ができるようになりました(図3)。甲状腺疾患はTrapezoidを使用する場面が多いので非常に有用です。

**—トランスジューサの握りやすさはいかがでしょう。**

**衛藤：**L12-5に比べて持ち手にくびれた部分があることで握りやすくなっていますし、鎖骨下をのぞき込む際のプローブ操作やプローブを回転させることも容易になりました。

**中口：**目盛が付いているので、穿刺の場合にも便利だと思います。

**—最後に一言お願いします。**

**谷：**多様な症例に一本で対応できるトランスジューサだと実感しました。更に様々な症例を組織像と対比し診断向上のための検討に使用したいと思います。

檜垣先生、中口先生、谷先生、衛藤先生、有難うございました。



eL18-4リニアトランスジューサ

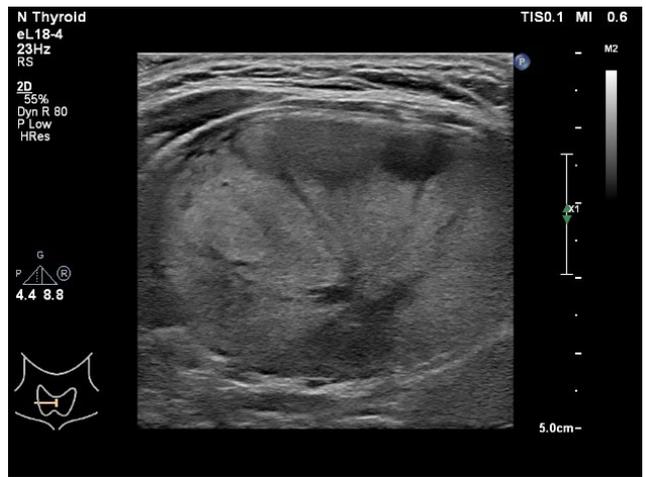
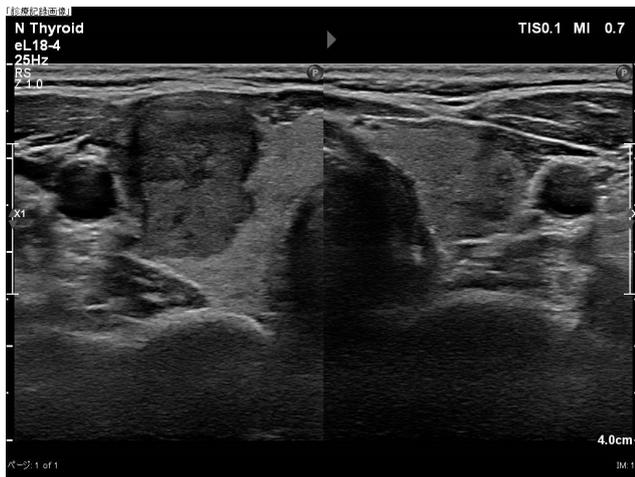


図1 (左:乳頭癌 境界部が鋸歯状に描出されている)(右:濾胞腺腫 被膜が深部まで明瞭に描出できている)

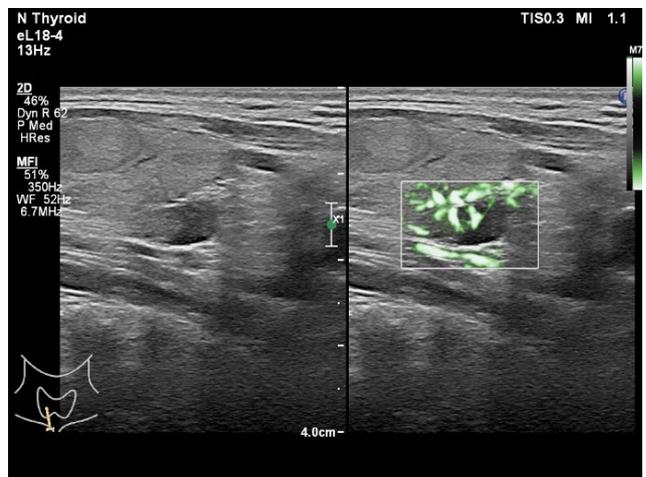
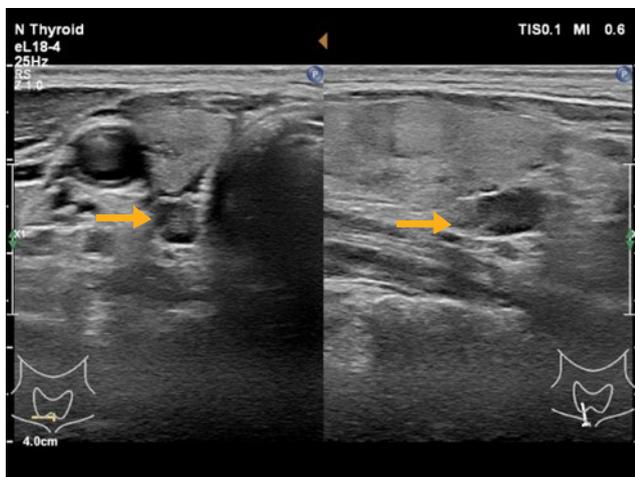


図2 副甲状腺腺腫(右: MicroFlowImaging を用いて周囲組織から流入する豊富な血流が描出できている。)

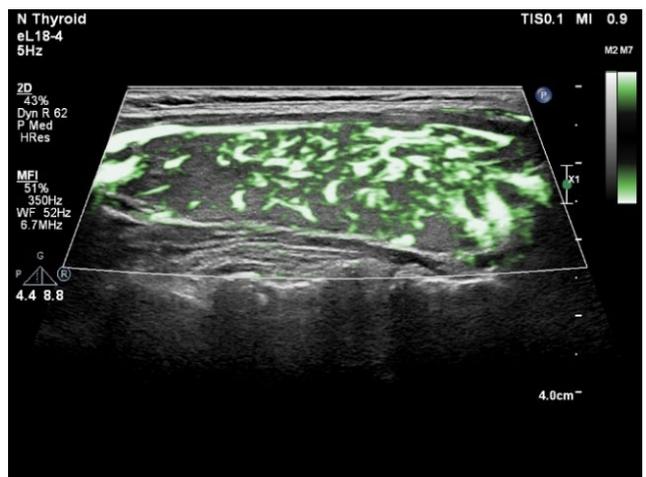
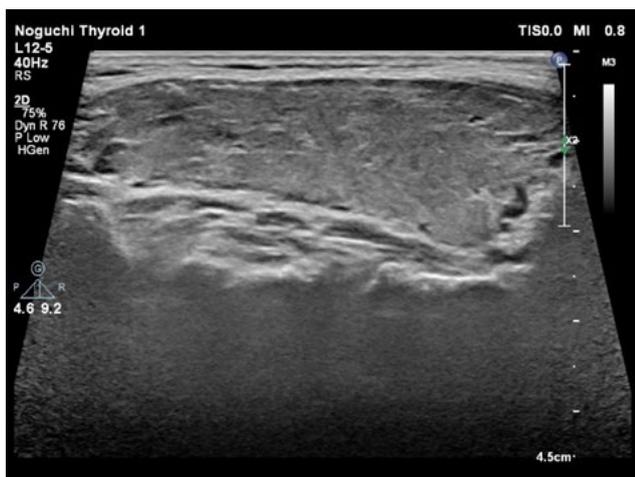


図3 バセドウ病(右: Trapezoidでの MicroFlow Imaging. 関心領域が画角全体に広げられる。)



製造販売業者  
**株式会社フィリップス・ジャパン**

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

[www.philips.co.jp/healthcare](http://www.philips.co.jp/healthcare)

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名：超音波画像診断装置 EPIQ / Affiniti  
医療機器認証番号：225ADBZX00148000  
管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

販売名：フィリップス 超音波診断用プローブ eL18-4  
医療機器認証番号：229ADBZX00117000  
管理医療機器 / 特定保守管理医療機器